

ホソバニガナ

Ixeris makinoana
(Kitamura) Kitamura

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 IB

選定理由 県内ではため池の池畔に生えるが、生育地、個体数はともに少ない。生育地は水位の変化が大きいため、生育環境が著しく変わり、絶滅の危険性が高い。

県内分布 中津・宇佐低地，別府湾沿岸域

分布域 本州(関東地方以西) 四国 九州(福岡・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地の池畔。

現 状 ため池の水位の高いときは水湿地に生育し，水位が低くなると湖盆内の裸地にも生育する。

オオバヨメナ

Kalimeris miqueliana
(Hara) Kitamura

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (祖母・傾山地)

分布域 四国 九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎)

生育環境

現 状 「祖母・傾山地」で採集された標本はあるが，その後，生育状態は把握されていない。

ミヤマアキノノゲシ

Lactuca triangulata Maxim.

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 本県の生育地は極めて希で，個体数も僅少。不安定な渓谷沿いの崩壊地を生育地とするため，大雨による流失や植生の遷移による環境変化で，絶滅の危険性が高い。

県内分布 由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州(中部) 九州(大分)
朝鮮半島 中国(東北部) ,ウスリー ,アムール ,千島

生育環境 低山地の渓谷沿いの林縁。

現 状 渓谷沿いの林内に散生し，生育地も狭く，生育環境が安定していない。

備 考 北方寒冷地要素の植物。隔離分布し，本県は，分布の南限域にあたる。